

基本的な流れ

「学習計画書」の1つの学習項目(プリント)を、ひとつのまとめりとして学習します

0 準備

《準備》

「教材ファイル, 計算紙, 学習記録用紙」を準備する
教材をインターネットからダウンロードし, 印刷する

マニュアル「準備」を参照



学習 & 学力化

学習は, 次の2段階で進めます。 マニュアル「学習 & 学力化」を参照

例題研究

- (1) ここでは, 数学で使う言葉や記号, 問題を解く時の考え方や答案の書き方を覚えます。
- (2) 基本的には, 次の2つのステップで進めます。

【1】知識の整理

1. 準備するもの プリント 知識の整理
2. 勉強のしかた [ねらい]: 言葉や記号の意味や使い方を覚えます。
[やり方]: プリントを読んで, 内容を理解します。



【2】解法の学習

1. 準備するもの プリント 解法の技術 と 理解のチェック
計算紙
2. 勉強のしかた [ねらい]: 問題を解く時の考え方や答案の書き方を覚えます。
[やり方]:
) プリント 解法の技術 を読み, 内容を理解します。
) プリント 理解のチェック を見て,
 空欄に入れる文字や数値を, 「計算紙」に書きながら覚えます。
) 覚えたら, 何も見ないで, 理解のチェック を書きます。

- (3) ここでは, すべて, プリント教材 を使って学習します。
(インターネットは, ここでは使いません)

問題演習

- (1) ここでは、問題演習を行うことにより、例題研究で学んだ「解法の技術」を応用する力を身につけます。
- (2) 目標とすべき学力の質に応じて、A（学習）とB（学力化）の2段階に分かれます。

A（学習）（ここでは、「わかる」ことを目標とする学習をします）

1. 準備するもの { プリント 演習
インターネットで、
プリントと同じページの《学習》画面を表示しておきます。
計算紙
2. 勉強のしかた
- [ねらい]： 解法の技術 で学んだ解法を応用する練習をします。
- [やり方]：パソコンの《学習》画面の[答案]の部分を見ながら...
空欄に入る文字や数値を、「計算紙」に書き、答案を完成します。



以下の部分は、家庭での作業になります

(注)家庭での学習が困難な人は、学校や塾で学習の時間枠を広げて、やって下さい

B（学力化）（ここでは、「できる」ことを目標とする学習をします）

1. 準備するもの { プリント 演習
インターネットで、プリントと同じ学習項目()の
《表紙》画面を表示しておきます。
計算紙

2. 勉強のしかた

(1) 学力化

[ねらい]： 演習 の問題について、解法のガイド(コメント)がなくても問題が解けるようにします。

[やり方]：(4つの作業があります)

) 学力化トレーニング

プリント 演習 を見て、このプリントの書式にそって答案が書けるように、「計算紙」に練習します。

) チェック

確実に答案が書けるようになったら、プリント 演習 を書きます。
書き上げたら、《解答》画面を見て、答合わせをします。

) 学習結果の記録

- ・プリント右上に、学習日を記入します。
- ・プリントの問題の上の《C・B・A》のいずれかに をつけます。
- ・「学習記録用紙」にも《C・B・A》のいずれかに をつけます。

) 学力化・再トレーニング

間違った(C評価)ときは、学力化トレーニングからやり直します。

(2) 学力化チェック

[ねらい]：学力化でC評価であった問題の再チェックをします。

[やり方]：学力化の1週間後以降に行います。

「学習記録用紙」を見て、C評価の問題を印刷します。

資料を見ないで、解きます。) **チェック** へ

後処理

学習がおわったら、プリントは「教材ファイル」に、番号順に綴じておきます。
「学習記録用紙」は、いつもファイルの一番上に綴じておきます。

数学力を確実にアップする「数専ゼミ・学力化メソッド」の概要の紹介でした

→ 体験学習をどうぞ [《受講券》へ](#)